

■一般会計の特徴的な項目

◎印＝新規：前年度予算化していないものなど

○印＝拡充：実施内容が拡充したものなど

※前年度予算額は当初予算額

(単位：千円)

項 目 名 称	説明書 ページ	本年度 予算額	前年度 予算額	主 な 内 容	部一課
◎ 「行政リスク対応専門員」の設置	P.44	2,503	0	行政に対する度を越えるクレーム等に対応するため、専門員（1人）を設置し、適正かつ迅速な対応を行う	企画総務部 －総務課
「くらしの支援ガイド」の発行 (平成26年度版)	P.45	2,409	1,291	本年4月から消費税率が変更されることもあり、市民のくらしをより一層支援するため、子育てや福祉事業、就学・就職、医療などの助成制度や負担軽減制度を掲載した「くらしの支援ガイド」（平成26年度版）を発行する ※発行予定：22,300部	秘書広報広聴課
◎ 「市勢要覧」の作成	P.45	10,589	0	市制10周年を迎えるにあたり、本市の特色等をまとめた「市勢要覧」を作成（市勢要覧、市勢要覧資料編、市制10年の歩みの3部構成） ※発行予定：平成26年11月、25,800部	秘書広報広聴課
◎ 庁舎再配置事業	P.51	14,530	0	弥栄庁舎の移設準備をはじめ、本庁機能を分庁舎方式としている市役所について、今後の在り方等（跡地活用を含む）を具体的に検討し、更なる行財政の効率化と市民に対して「わかりやすい市役所」づくりを目指す	企画総務部 －企画政策課
◎ 「多文化共生推進プラン」の策定	P.52	876	0	外国人住民と日本人住民それぞれが共生していくまちづくりを推進するため、住民アンケートによる意識調査結果等を参考にしながら「多文化共生推進プラン」を策定する ※住民アンケート：3,200人対象（4か国語）	企画総務部 －企画政策課
京丹後ふるさと応援団の運営	P.53	1,286	1,223	市外在住の方が「京丹後ふるさと応援団員」となって本市のPR活動をしていただくため、会報誌の送付、応援大使名刺の提供のほか応援団員交流会を開催し、団員相互の交流と連携を深める ※団員数：316人（H25.12末）	企画総務部 －企画政策課
移住促進・空き家改修支援事業補助金	P.54	8,400	0	人口の減少及び空き家の増加が進む中、京都府の「明日のむら人移住促進事業」を活用し、地域の団体等が行う移住者の受入組織づくりや、空き家改修等を支援することで、地域での移住者の受入体制整備及び空き家の活用を図る ※H25補正予算からの継続	企画総務部 －企画政策課
第2次京丹後市総合計画の策定	P.55	5,351	4,106	第1次京丹後市総合計画が平成26年度末で終了することから、市民が幸福で将来に明るい展望の持てるまちづくりを進めるため、新たなまちづくりのビジョンとして第2次京丹後市総合計画を策定する ※計画期間：平成27年度～平成36年度（10年間）	企画総務部 －企画政策課
○ 「京丹後市夢まちづくり大学」の創設・推進 －「域学連携」地域活力創出事業－	P.56	16,400	0	地域課題を地域連携のノウハウのある大学と連携して「京丹後市夢まちづくり大学」として創設し、地域との協働により、大学生の地域活動の活性化と持続可能な地域づくりのシステムの構築を通じた地域振興を図る	企画総務部 －企画政策課
◎ 全国公共政策フォーラムの開催	P.56	324	0	本市を会場に約20チーム200名の大学生が地域課題をテーマに政策提案を行う全国大会の開催を日本公共政策学会とともに支援する。 ※平成26年秋開催予定	企画総務部 －企画政策課
幸福度指標等の研究	P.56	1,413	2,356	「市民総幸福の最大化を目指したまちづくり」に向け、経済的な豊かさだけでなく、健康や環境、人との関係をはじめ多様な価値観、幸福感など市民の幸福とまちづくり（条例化検討を含む）について、調査・研究を行う	企画総務部 －企画政策課

◎印＝新規：前年度予算化していないものなど

○印＝拡充：実施内容が拡充したものなど

※前年度予算額は当初予算額

(単位：千円)

項 目 名 称	説明書 ページ	本年度 予算額	前年度 予算額	主 な 内 容	部一課
○ 花いっぱい運動の推進	P.57	4,381	328	本市の豊かな自然環境を活かしたまちづくりを進めるため、市民とともに花いっぱいの運動を推進し、観光振興や地域の活性化等に繋げる ※竹野川沿いの国道への植樹、花いっぱい運動推進補助金の創設など	企画総務部 －企画政策課
◎ コミュニティビジネス応援補助金	P.57	10,000	0	さまざまな地域課題に対し、ビジネスの手法を用いて解決を図り、また、その効果が地域に還元される取り組みを新たに組み込む地域活動団体等を応援するため、補助金制度を創設 ※補助率：3分の2（上限200万円）	企画総務部 －企画政策課
◎ 市制10周年記念実行委員会補助金	P.58	8,600	0	市制10周年を迎え「北近畿新時代に向けた市民全員参加のまちづくり」をコンセプトに、市民が一体となるまちづくりと本市の魅力を市内外に積極的に発信するための実行委員会への補助金 ※(仮称)京丹後「花月」開催、フィールドミュージアムなど	企画総務部 －企画政策課
◎ 「大相撲京丹後場所」の開催支援	P.58	2,200	0	市制10周年を記念し「大相撲京丹後場所」を開催する実行委員会を支援する ※H26.10.19(日) 大宮社会体育館	商工観光部 －ｽｰﾌﾟ観光・交流課
◎ 市制10周年記念式典の開催	P.58	1,884	0	市制10周年を迎え、本市が歩んできた合併後の10年間を振り返るとともに、さらなる飛躍・発展の契機の一つとするため、記念式典を開催する ※平成26年11月上旬予定 京都府丹後文化会館	秘書広報広聴課
公務品質向上推進専門委員の設置	P.58	1,434	0	本市職員の能力向上及び時間外勤務削減などを民間の視点により業務改善を行うため、公務品質専門委員を設置する（平成25年10月からの継続配置） ※1人、週3日勤務	企画総務部 －人事課
◎ 「総合窓口案内係員」の設置	P.58	1,118	0	親しまれる市役所づくりの一環として、峰山庁舎ロビーに「総合窓口案内係」を試行的に配置し、積極的な声掛けと市役所案内を行うなど、来庁者に優しい市役所づくりを進める ※1人、1日5時間、週5日勤務	企画総務部 －人事課
まちづくり青年塾の開催	P.59	84	0	今後のまちづくりを中核を担う若い世代の問題意識、発想力などにより、本市の将来ビジョンや施策などを互いに語り合い、育むことで、可能性あふれる京丹後の未来を切り拓くことを目的とした「まちづくり青年塾」を開催する ※H25年度はゼロ予算	企画総務部 －企画政策課
◎ 「Wi-Fi」利用環境の提供	P.60	1,161	0	地域公共ネットワークに接続している駅、道の駅、温泉施設などの公共施設20か所に、スマートフォンやタブレット端末等からインターネットへの接続が可能な無料のWi-Fiスポットを開設し、施設利用者及び観光客等の利便性向上を図る	企画総務部 －情報政策課
地域振興交付金	P.62	126,465	125,973	市民が自主的かつ主体的に行う住民自治活動を尊重及び応援し、市と地域との協働を推進するため、各町区長連絡協議会等に地域振興交付金を交付する ※前年10月1日現在の世帯数等により積算	市民部 －市民協働課
水と緑の里づくり支援員の設置	P.62	2,166	3,861	中山間地域に位置し、小規模で自治機能が低下しつつある世帯数が概ね10戸未満の集落で水と緑の里づくり支援員の設置を希望する集落（7集落）に支援員を配置する ※支援員6人	市民部 －市民協働課
市民力活性化推進プロジェクト事業補助金	P.63	4,000	7,000	市民、団体及び行政の適切な役割分担と連携による地域の持続的な発展を図るため、地域の活力向上や課題解決に向けた取り組みを行う団体などの活動を支援する	市民部 －市民協働課

◎印＝新規：前年度予算化していないものなど

○印＝拡充：実施内容が拡充したものなど

※前年度予算額は当初予算額

(単位：千円)

項 目 名 称	説明書 ページ	本年度 予算額	前年度 予算額	主 な 内 容	部一課
市民協働のまちづくり事業補助金	P.63	16,000	16,000	地域コミュニティ活動の充実及び強化を図るため、地区等が行う地区所有施設の整備や村づくり・地域づくりなどに要する経費に対して補助金を交付する ※各市民局長の権限で交付	市民部 －市民協働課
地域集会施設整備費補助金	P.64	32,351	38,552	地域コミュニティ活動の充実及び強化を図るため、活動の拠点となる地区集会施設等の整備に対して補助金を交付する ※9地区：新築1、修繕8	市民部 －市民協働課
○ 地域にぎわい創り推進員の増員配置	P.65	24,337	9,953	地域の特性や特徴を活かしつつ、市民と行政との協働による地域自治活動等の活性化を推進し、良好な地域社会の形成及び振興をより一層推進するため、各市民局に配置している「地域にぎわい創り推進員」を2人体制に拡充する ※2人体制は6月から	市民部 －市民協働課
◎ 「海の京都周遊バス」利便向上事業費補助金	P.71	120	0	丹後半島を周遊する幹線バス路線の車両について、外部をラッピングするなど分かりやすく魅力的な内外装へ改修する経費を2市2町で協調して支援する ※総経費700万円	企画総務部 －企画政策課
◎ 新たな市営バスの運行	P.71	6,171	0	丹後町域に地元NPO法人の協力を得て、新たな市営バス（10人乗り車両）を7月からの運行開始を目指す （仮称）豊栄竹野線…火・木・土 （仮称）宇川線…月・水・金	企画総務部 －企画政策課
◎ 駅トイレ改修の実施設計	P.72	5,540	0	京丹後市の玄関口となるKTR駅舎のトイレを、利用者が清潔に利用しやすくする改修工事の実施設計を行う ※改修対象駅：峰山駅、網野駅、木津温泉駅	企画総務部 －企画政策課
高齢者運転免許証の自主返納支援	P.73	1,800	320	65歳以上の高齢者の公共交通利用者を増やすため、運転免許証の返納者に対して、KTRまたは丹海バスの「フリーパス」若しくは市営バス回数券（6か月分）を無料で進呈する	企画総務部 －企画政策課
◎ 山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議負担金	P.73	50	0	「山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議」に参加し、リニア方式を含め新たな鉄道整備を推進する ※参加団体：50市町村	企画総務部 －企画政策課
○ LED防犯灯設置費補助金	P.74	4,590	3,400	夜間の犯罪防止及び通行の安全確保とともに、環境にやさしいまちづくりの推進と地域住民の負担軽減を図るため、LED防犯灯を設置する集落等に対し補助金を交付する ※補助上限額：電柱等共架3万円、鋼管柱設置9万円	市民部 －市民協働課
地域協働型小規模公共事業	P.74 P.238	25,785	24,061	安心安全で快適な生活環境の保全及び地区要望の実現促進を図るため、地区要望のうち小規模な公共事業について、市民局と地域住民が主体となって実施する ※市道等補修、ガードレール及びカーブミラー修繕、LED防犯灯設置等	市民部－市民協働課 ／建設部－管理課、土木課
◎ オリジナルナンバープレートの発行	P.78	1,190	0	市制10周年を記念し、原動機付き自転車用のオリジナルナンバープレートを全国公募によりデザインを募集し、最優秀デザインは合併記念式典で発表 ※数量限定で作製し、選択制とする予定	財務部 －税務課
◎ 男女共同参画意識調査	P.93	1,030	0	平成27年度策定予定の「第2次京丹後市男女共同参画計画」（H27～H31）の策定資料とするため、市内在住の成人2,000人を対象に意識調査を実施する	市民部 －市民課

◎印＝新規：前年度予算化していないものなど

○印＝拡充：実施内容が拡充したものなど

※前年度予算額は当初予算額

(単位：千円)

項 目 名 称	説明書 ページ	本年度 予算額	前年度 予算額	主 な 内 容	部一課
○ 寄り添い支援総合サポートセンターでの寄り添い支援	P.99	39,568	30,374	生活や就労などのさまざまな相談・支援を行うとともに、生活困窮の方の自立支援として農業体験セミナー、就労支援準備支援事業のほか、中学生を対象とした学習支援なども実施し、より幅広くきめ細やかな自立支援を行う	健康長寿福祉部 －生活福祉課
◎ 臨時福祉給付金	P.100	210,000	0	4月1日からの消費税率の引上げに際し、低所得者に与える影響を鑑み、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給する ※平成26年6月以降に給付申請受付（予定）	健康長寿福祉部 －生活福祉課
障害者への福祉サービス給付	P.104	1,449,787	1,289,733	障害のある方が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、一人ひとりの状態に合った障害福祉サービスの給付などの支援を行い、障害者福祉の増進を図る	健康長寿福祉部 －障害者福祉課
福祉タクシー利用料等助成金	P.106	6,239	6,520	外出困難な在宅の方に対し、タクシー料金の一部を助成する「福祉タクシー利用券」または自家用車等のガソリン費用の一部を助成する「福祉ガソリン利用券」のいずれかを交付し、障害者の生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進等を支援する	健康長寿福祉部 －障害者福祉課
障害者の就労支援	P.107	830	940	障害者短期職場実習の実施や障害者職場実習受入企業等への奨励金、障害者雇用促進奨励金（3万円、最大6か月）などを支給し、障害者の就労、自立及び社会参加の促進を支援する	健康長寿福祉部 －障害者福祉課
障害者施設製品販売支援事業補助金	P.107	6,650	2,836	市内大型店舗に出店しているクリエイティブショップ「くりくり」（障害者施設製品販売所）の運営費の一部を支援し、障害者施設製品の販売促進、障害のある方の就労意欲向上・社会参加のほか、多くの市民で支え合う仕組みづくりを目指す	健康長寿福祉部 －障害者福祉課
○ 身体・知的・精神障害者相談員の設置	P.107	763	671	平成26年4月から、身体・知的障害者相談員に加えて新たに「精神障害者相談員」を設置し、障害のある方やその保護者等からの相談等により迅速に対応できるよう体制の充実を図る	健康長寿福祉部 －障害者福祉課
老人クラブ活性化支援補助金	P.109	9,288	8,651	老人クラブの活動に対して助成を行うことにより、老人クラブの育成、高齢者の生きがいづくり及び健康づくりを図り、健康長寿のまちづくりを推進する ※109クラブ、会員：2,785人（H25.4.1現在）	健康長寿福祉部 －長寿福祉課
高齢者安心生活の支援	P.114	858	1,529	寝たきりや認知症等による介護状態を予防し健康長寿を推進するため、無医地区、辺地、過疎地区などの高齢者を対象に、保健師が訪問し健康指導を行う	健康長寿福祉部 －健康推進課
◎ 「介護・福祉人材」の育成支援	P.115	2,934	0	介護職員による「たん吸引等」が可能となる研修講座を市が開催し、市内の介護・福祉人材の能力向上を支援する ※定員50人（予定） 受講料：21,000円	健康長寿福祉部 －長寿福祉課
子ども医療の給付	P.116	180,113	164,547	乳幼児・小学生・中学生の健康の保持増進と子育ての経済的負担の軽減を図るため、医療費の一部を現物給付の方法により支給する ※自己負担：1医療機関ごとに200円/月	健康長寿福祉部 －保険事業課
後期高齢者医療広域連合負担金	P.118	753,052	748,485	後期高齢者医療制度を運営するため、府内全市町村が加入する「京都府後期高齢者医療広域連合」への事務経費の負担金及び京丹後市被保険者の療養給付費の1/12に相当する負担金	健康長寿福祉部 －保険事業課

◎印＝新規：前年度予算化していないものなど

○印＝拡充：実施内容が拡充したものなど

※前年度予算額は当初予算額

(単位：千円)

項 目 名 称	説明書 ページ	本年度 予算額	前年度 予算額	主 な 内 容	部一課
子ども・子育て支援事業計画の策定	P.122	1,835	0	子ども・子育てに関するアンケート調査からニーズ量を把握・分析し、平成27年度から5年間で一期とする「京丹後市子ども・子育て支援事業計画」を策定する ※平成25年度補正予算でアンケート実施	教育委員会事務局 －子ども未来課
◎ 子育て世帯臨時特例給付金	P.125	71,110	0	4月1日からの消費税率の引上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、子育て世帯臨時特例給付金を支給する ※平成26年6月以降に給付申請受付（予定）	健康長寿福祉部 －生活福祉課
私立保育所保育事業補助金	P.126	36,041	0	延長保育、休日保育等特別保育事業促進のため、民間保育所が行う事業の円滑な運営実施のための体制づくり等に対し、補助金を交付する ※平成26年4月から峰山保育所及び網野保育所は私立保育所	教育委員会事務局 －子ども未来課
◎ 私立保育所施設整備事業補助金	P.126	50,800	0	平成26年4月から社会福祉法人が経営する峰山保育所及び網野保育所施設の改修経費について、京都府の補助制度も活用しながら、補助金を交付し支援する	教育委員会事務局 －子ども未来課
（仮称）峰山統合保育所・幼稚園整備	P.128	76,287	112,857	子育て支援センターも併設する（仮称）峰山統合保育所・幼稚園の開設に向け保育備品を整備するとともに、通所バス車庫を峰山町長岡地内に整備する ※平成27年3月中の開所を目指す	教育委員会事務局 －子ども未来課
○ （仮称）弥栄統合保育所・幼稚園整備	P.129	829,050	27,310	子育て支援センターを併設する（仮称）弥栄統合保育所・幼稚園を建築整備するとともに、開設に向け保育備品を整備する ※平成27年4月開所予定	教育委員会事務局 －子ども未来課
（仮称）久美浜統合保育所・幼稚園整備	P.129	32,040	736,486	子育て支援センターも併設する（仮称）久美浜統合保育所・幼稚園の開設に向け保育備品を整備する ※平成27年2月中の開所を目指す	教育委員会事務局 －子ども未来課
○ 自殺予防の取り組み	P.132	3,034	2,499	京都いのちの電話などへのフリーアクセス、街頭啓発をはじめ、臨床心理士を新たに採用し心の健康相談を行うとともに、「いのち・こころ・つながり手研修会」を開催し、市民みんなでゲートキーパー推進計画をすすめ、自殺ゼロのまちづくりを推進する	健康長寿福祉部 －健康推進課
◎ 食育の推進	P.133	763	0	前年度策定した「食育推進基本方針」に基づき、普及啓発、関係団体などのネットワーク会議等を行い、本市の食育を推進する ※高校生料理教室、CATV料理番組、長寿食子ども向けレシピほか	健康長寿福祉部 －健康推進課
○ 健康大長寿のさとづくりフォーラム ・生涯現役サミット	P.134	2,563	1,893	百歳福寿の多い本市の特長を活かし、社会参加や生涯学習、自分のペースでの仕事など、誰もが何かを生業にわたって生き活きと取り組む「生涯現役社会」の実現を目指したフォーラム及びサミットを開催する ※平成26年11月上旬予定	健康長寿福祉部 －長寿福祉課
◎ 「百寿者の長寿秘けつ集」発行	P.134	1,000	0	「生涯現役」や「健康長寿」をテーマに全国から実践者の事例等を募り、優秀事例等をフォーラム等で発表、表彰するとともに、「百寿者の長寿の秘けつ集」として発行する ※4,000部作成（書店でも販売予定）	健康長寿福祉部 －長寿福祉課
◎ 健康“楽歩里”事業化検討調査	P.134	116	0	市民が「歩く健康づくり」に取り組み、社会貢献する喜びを持ち続けることができる「幸せで健康大長寿なまちづくり」の仕組みづくりを検討 ※楽歩里（がっぱり）＝里を楽しくて歩く、頑張っポイントをがっぱり貯めるの意	健康長寿福祉部 －健康推進課

◎印＝新規：前年度予算化していないものなど

○印＝拡充：実施内容が拡充したものなど

※前年度予算額は当初予算額

(単位：千円)

項 目 名 称	説明書 ページ	本年度 予算額	前年度 予算額	主 な 内 容	部一課
「健康づくり推進員」の活動支援	P.135	1,162	1,255	「京丹後健康増進計画」に基づき、各地域で健康づくりを進める推進員を育成し、その活動を支援する（予定：250人、任期は、平成26～27年度の2か年） ※CATVを活用した運動指導、ウォーキングなども実施	健康長寿福祉部 －健康推進課
総合検診	P.139	103,459	99,230	健康診査とがん検診を一度に受診できる総合検診として集団検診の方法で各地域で実施し、早期発見早期治療をすすめる。子宮頸がん検診は一部を医療機関に委託し、個別検診を実施する	健康長寿福祉部 －健康推進課
避難施設への太陽光発電設備等の設置	P.149	68,573	0	避難所指定されている3つの学校の体育館に停電時にも必要な電力を確保できるよう、太陽光発電設備と蓄電池及び非常用電源の整備を行う ※平成25年度補正予算でも3校分を計上	農林水産環境部 －環境ハ イマ推進課
◎ 公的病院等運営事業補助金	P.141	26,000	0	地域において必要とされる不採算医療等の機能を担う公的病院等について、その機能を発揮する上で必要な経費の一部について補助を行う	医療部 －医療政策課
医療確保奨学金等貸付金	P.143	15,000	12,600	市の医療体制の充実に必要な医師の養成及び確保を図るため、市立病院等の地域医療機関における医師の業務に従事しようとする意思を有する者に対し、奨学金を貸与する ※一般医師：20万円/月、小児科・産婦人科：25万円/月	医療部 －医療政策課
高齢者世帯の水洗化推進支援	P.150	15,200	17,000	65歳以上で構成される高齢者世帯の下水道への接続を後押しするため、既存住宅の新規の排水設備工事に対する補助金5万円に加え、高齢者世帯には補助金を15万円追加し、本市全体の水洗化率の向上を目指す	上下水道部 －普及推進・料金課
◎ 「スポーツGOMIひろい」大会の開催	P.151	400	0	企業や団体が取り組む従来型のごみ拾いに、「スポーツ」の要素を加えた大会を海岸漂着物発生抑制の意識啓発イベントとして開催する（夏季に100人規模想定）	市民部 －市民課
○ 生ごみゼロエミッションの推進	P.152	17,297	616	市内の生ごみ資源化や食品リサイクル液肥の利用促進による循環型社会の構築へ向け、生ごみ分別世帯の増加を目指し、一部堆肥化を行う ※目標：500世帯以上	農林水産環境部 －環境ハ イマ推進課
◎ 再生可能エネルギー利用可能施設検証	P.153	500	0	市有施設活用型太陽光発電普及促進事業（公共施設屋根貸事業）の実施にあわせ、再生可能エネルギーの導入促進にあたり、対象施設の構造、耐震及び耐久性、設置シミュレーション、条件整地等の利用可能性について検証・調査を行う	農林水産環境部 －環境ハ イマ推進課
◎ 再生可能エネルギー利活用まちづくり調査	P.153	600	0	地域等の再生可能エネルギー事業の推進を支援するため、公募により対象地域を選定し、再生可能エネルギーの賦存状況、事業化へ向けた課題など地域等のニーズに即した利活用方を調査・検討する	農林水産環境部 －環境ハ イマ推進課
◎ 再生可能エネルギー導入促進支援補助金	P.153	5,600	0	市域への再生可能エネルギーの導入を促進するため、太陽光発電設備、薪等ストーブ、蓄電池、省エネ設備等の導入経費の一部について補助金を交付する	農林水産環境部 －環境ハ イマ推進課
◎ 環境首都創造自治体 「全国フォーラム」の開催	P.153	1,495	0	環境首都創造ネットワークに加盟する自治体首長とNGOメンバー等が力を合わせ、持続可能な地域社会の実現を目指すことを目的とした環境首都創造自治体全国フォーラムを、市制10周年記念の一環として本市で開催する ※H26.11.5～6（2日間）	農林水産環境部 －環境ハ イマ推進課

◎印＝新規：前年度予算化していないものなど

○印＝拡充：実施内容が拡充したものなど

※前年度予算額は当初予算額

(単位：千円)

項 目 名 称	説明書 ページ	本年度 予算額	前年度 予算額	主 な 内 容	部一課
◎ 地域バイオマス資源の活用推進	P.154	289	0	更なる資源循環を目指し、地域バイオマス資源のひとつである「下水道汚泥」を有効活用するため、燃料化等に関する具体的な調査・検討を行う	農林水産環境部 －環境バイオマス推進課
新火葬場の建設	P.157	865,769	492,245	平成27年4月の供用開始を目指し、峰山町赤坂地内で新火葬場整備を実施 ※H26年度は、建築主体、機械・電気設備、火葬炉、舗装・排水、植栽の各種 工事及び備品購入など	市民部 －市民課
◎ 小型廃家電のリサイクル	P.159	141	0	これまで埋め立て等により処理されていた小型家電品を分別回収しリサイクルを行う (対象品目28分野、回収量10tを想定) ※小型廃家電収集場所：市役所各庁舎、地域公民館、市内最終処分場など	市民部 －市民課
中小企業緊急雇用安定助成金	P.167	4,200	14,400	国の助成金制度とあわせ市独自の助成金を交付することにより、解雇の予防と雇用の安定化を図ると同時に、休業機会を捉えた人材育成を推進する	商工観光部 －商工振興課
地域雇用環境整備特別対策事業	P.167	84,134	63,180	地域に根ざした雇用を創出する事業、地域の実情に応じた多様な人材育成と就業支援を推進する事業、従業員の処遇向上を推進する事業を実施し、企業成長による、失業者・在職者の生活の安定と向上を図る ※起業支援型：3事業 地域人づくり事業：5事業	商工観光部 －商工振興課
○ 就職促進・人材確保対策への支援	P.168	2,368	632	地元事業所が参加する就職面接会を開催し、地元就職促進と地域雇用の活性化を図るとともに、市内企業が有能人材を確保するために行う活動への支援を行う制度(2制度)を創設し、U・Iターンの促進と本市企業の成長を支援する	商工観光部 －商工振興課
◎ 「京都そば」(仮称)のブランド化研究	P.172	567	0	そばの栽培による地域産物の育成及び耕作放棄地解消を図り、都市部で「京都そば」(仮称)としてブランド産地化することを目指し、高付加価値化を図るため実証研究・先進地視察等に着手する	農林水産環境部 －農政課
◎ 宇治茶産地確立支援事業補助金	P.173	1,120	0	宇治茶産地として安定した生産量を確保するため、樹勢回復を図る施肥設計の変更による実証事業の経費増加分に対し支援を行う ※補助率：2分の1	農林水産環境部 －農政課
◎ 農家・漁家民泊の振興	P.178	750	0	豊かな自然や地域の農林水産物を活用したグリーンツーリズム・ブルーツーリズムを推進するため、農家民宿等を活用した体験ツアーなどを実施するとともに、市内の農家民宿等許可軒数の拡大を目指した開業セミナーを実施する	農林水産環境部 －農政課
里の人づくり事業補助金	P.179	7,500	9,000	過疎・高齢化の進んだ農村地域と里力再生推進委員や住民団体が構成して地域課題解消のため「地域連携組織」が一体となって取り組む再生計画づくりや活動を支援する ※5地域(1地域：3か年)	農林水産環境部 －農政課
◎ 加工野菜等振興事業補助金	P.179	580	0	国営農地で「液肥＋緑肥＋太陽熱消毒用マルチ」による減農薬・減化学肥料生産体系の実証を行うため、太陽熱消毒用マルチ購入費用の一部を支援する ※補助率：2分の1、平成27年度までの2年間	農林水産環境部 －農政課
◎ 京丹後米ブランド化推進事業補助金	P.187	5,250	0	売れる米づくりを推進するため、JA、流通業者、生産者等で特別栽培米のブランド化に向けた協議会を設置するとともに、特別栽培米の品質向上、省力化を目的に、団地化の促進、規模拡大の取り組みを支援する	農林水産環境部 －農政課

◎印＝新規：前年度予算化していないものなど

○印＝拡充：実施内容が拡充したものなど

※前年度予算額は当初予算額

(単位：千円)

項 目 名 称	説明書 ページ	本年度 予算額	前年度 予算額	主 な 内 容	部一課
日本一の特A米産地づくり推進事業補助金	P.187	1,000	1,000	コシヒカリの特A産地として良食味米の安定生産を推進するため、先進的な取り組みに対して支援を行う ※補助率：3分の2以内、平成24～28年度までの5年間	農林水産環境部 －農政課
◎ 里の地域活力再生事業補助金	P.194	6,720	0	弥栄町野間地域が策定した「里力再生計画」に基づき、野間地域が主体となった農産物等の加工品づくりを行う製造施設の整備に対し支援を行う ※総事業費720万円	農林水産環境部 －農政課
◎ 農業競争力強化基盤整備事業負担金	P.196	10,325	0	久美浜町女布地区のほ場の大区画化と揚水機、用水路等の改修を実施し、営農労力の節減を図り、収益性の高い農業経営の実現を図る ※期間：平成26年度～平成31年度 総事業費7.4億円程度	農林水産環境部 －農林整備課
◎ ほ場整備へ向けた調査設計	P.198	20,030	0	丹後町上宇川地区のほ場の大区画化と農道、用水路等の改修により耕作放棄地の防止と営農労力の節減を図り、収益の高い農業経営を目指すため、平成28年度事業採択に向け、調査設計を行う ※ほ場整備面積：50ha	農林水産環境部 －農林整備課
◎ 宇川地区農業用水路改修	P.198	77,956	0	丹後町宇川地域の尾和用水路は、設置後約50年が経過し老朽化が著しいため、測量設計等を実施し、次年度以降、用水路及び取水施設改修を行い、農地の保全を図る ※期間：平成26年度～平成31年度 総事業費3.4億円程度	農林水産環境部 －農林整備課
有害鳥獣の捕獲委託	P.199	71,951	33,038	依然として深刻な有害鳥獣による農作物等の被害軽減を図るため、国や府の駆除単価上乘せ制度を活用しながら、有害鳥獣駆除を猟友会に委託するとともに、丹後2市2町及び兵庫県が連携した広域捕獲も引き続き実施する	農林水産環境部 －農林整備課
◎ サルの個体数調整捕獲の実施 (野生鳥獣被害対策協議会負担金)	P.199	4,910	0	サルの個体数調整捕獲に必要な群れの行動調査や大型捕獲施設整備を行う京丹後市野生鳥獣被害対策協議会へ必要な経費を負担金として支出する ※H26は、サル群れ4群のうち2群を個体数調整(予定)	農林水産環境部 －農林整備課
「サル追い払い隊」の編成	P.200	10,966	0	サルによる農作物や人身被害の拡大を防止するため、サル追い払い物品を被害地域に配布するほか、「サル追い払い隊」を編成し、パトロール、被害状況調査、防護柵の設置・点検指導を行う ※サル追い払い隊経費は、平成25年度補正予算から計上	農林水産環境部 －農林整備課
○ 海業の推進	P.206	1,390	997	漁業者の所得の向上や漁村地域の活性化を図るため、6次産業化・漁商観連携、地産地消の推進、地元水産物の普及拡大と京都府との連携による後継者対策等の施策を推進するとともに、新たに「海業推進事業計画」を策定する	農林水産環境部 －海業水産課
地域ブランドの推進	P.210	991	0	「地域ブランド連携協議会」活動への参画等により、地域ブランドのプロモーションイベント開催(TIC TOKYO等)や物産展への出展、情報発信等を行い、京丹後市ブランドの価値とイメージの向上を図る ※協議会には20自治体が加盟	商工観光部 －商工振興課
◎ ブランドビジネスの支援	P.211	3,251	0	出店者負担が少ない通販サイトを活用して、市内事業者の販路開拓を支援するとともに、京丹後産品や観光サービス商品などの情報発信と販売を通して、京丹後市のPR、ブランド育成及び観光誘客を図る ※18自治体が参加	商工観光部 －商工振興課
あんしん借換資金等利子補給	P.211	62,000	75,000	市内商工業者が事業運営に必要な運転資金や設備資金を借り入れ、その返済にあたり負担した利子を対象者に補給を行うことにより、資金調達の円滑化と借入負担の軽減を図り、経営安定化と成長を促進する ※補給後末端金利：1.7%	商工観光部 －商工振興課

◎印＝新規：前年度予算化していないものなど

○印＝拡充：実施内容が拡充したものなど

※前年度予算額は当初予算額

(単位：千円)

項 目 名 称	説明書 ページ	本年度 予算額	前年度 予算額	主 な 内 容	部一課
○ 信用保証料補助金	P.212	45,000	46,000	市内中小企業者が事業資金の借り入れにあたり負担した信用保証料を対象に補助を行うことにより、資金調達の円滑化と借入負担軽減を図り、経営安定化と成長を促進する ※特例補助率の一部を変更し、中規模の投資需要に対する支援を拡充	商工観光部 －商工振興課
○ プレミアム商品券発行事業補助金	P.212	475	130	京都府介護保険戻戻地域活性化事業の戻戻対象者へ交付するとともに、市内における消費拡大を図るために京丹後市商工会が販売する商品券事業のプレミアム分の一部を支援する ※商品券発行総額：1,423万円	商工観光部 －商工振興課
○ 商工業支援補助金	P.212	12,560	5,710	起業や空き店舗・空き工場の活用、新商品の開発、販路開拓、知的財産権保護など、市内商工業者の新たな取り組みに対する支援を行い、地域経済の活性化を図る	商工観光部 －商工振興課
◎ 生産設備リース導入支援事業補助金	P.212	1,350	0	市内製造業者が生産設備をリース方式で導入した際のリース料の一部を支援し、設備導入を促進する ※補助率：5分の1以内 交付限度額：5万円/月/企業	商工観光部 －商工振興課
◎ 事業継続計画策定支援補助金	P.212	150	0	市内商工業者が行う事業継続計画策定経費の一部を支援し、災害の防止、発生時の事業継続や早期再開を図るための事業継続計画の策定を促進する事業をモデル実施する ※補助率：3分の1以内 交付限度額：15万円/企業	商工観光部 －商工振興課
○ 工場立地奨励金・助成金	P.213	16,097	11,749	立地企業への支援を行い、企業による事業所の新設及び増設を促進して、雇用の創出・拡大をはじめ、市内産業への経済的波及効果を創出するとともに、新経済戦略に基づく新企業立地支援制度を適用し、さらなる投資を促進する ※対象：12社	商工観光部 －商工振興課
丹後ファッションウィーク 開催委員会補助金	P.215	4,000	4,000	販路開拓、産官学連携等、丹後織物の新しい魅力の発信による認知度の向上、競争力強化を図るための取組を行う「丹後ファッションウィーク開催委員会」の活動を支援する ※2020年をターゲットイヤーとした検討にも着手	商工観光部 －商工振興課
○ 「シルクのまちづくり」推進	P.216	2,317	492	「シルクのまちづくり市区町村協議会」への参加、シルクPR隊によるシルク産業・文化のPR、「絹のふるさと京丹後推進会議」（仮称）の設置によるまちづくりプランの検討により、シルク産業の振興とシルク文化を活用した地域づくりを推進する	商工観光部 －商工振興課
織物合理化設備導入支援事業補助金	P.216	4,000	3,000	織物業の合理化及び経営安定化を目的として、市内織物事業者が紋織物の生産に必要なダイレクトジャカード新型コントローラー装置を導入する場合、その経費の一部を支援する ※制度最終年度	商工観光部 －商工振興課
○ 機械金属業イノベーション・未来開拓挑戦支援事業補助金	P.217	3,170	3,330	機械金属業が行う新たな販路開拓やビジネスマッチング、新たな事業分野への進出に向けた基盤構築や技術力向上等につながる活動を支援し、機械金属業事業者の経営基盤強化と機械金属業界全体の成長・発展を推進する	商工観光部 －商工振興課
産学連携研究等促進事業費補助金	P.218	2,000	0	市内商工業者等とさまざまな技術シーズを保有する大学等研究機関との共同研究等に対し支援を行うことにより、産学連携を促進し、もって企業の事業成長及び新分野への進出並びに新産業の創出を図る ※補助率：2分の1以内（上限100万円）	商工観光部 －商工振興課
「新経済戦略推進会議」の運営	P.220	506	0	市商工業総合振興条例に基づき、同条例及び新経済戦略に基づく施策の推進、評価、見直し等に関して調査審議を行うための会議組織「京丹後市新経済戦略推進会議」を運営する ※委員17人、オブザーバー3人	商工観光部 －商工振興課

◎印＝新規：前年度予算化していないものなど

○印＝拡充：実施内容が拡充したものなど

※前年度予算額は当初予算額

(単位：千円)

項 目 名 称	説明書 ページ	本年度 予算額	前年度 予算額	主 な 内 容	部一課
京丹後経済成長戦略新懇話会	P.220	2,000	0	北近畿新時代の到来を迎える中、市商工業総合振興条例、新経済戦略を踏まえ、関係者がそれぞれの役割や取組のあり方等を考え、行動する機会とするため「京丹後経済成長戦略新懇話会」を開催する ※8回程度を予定	商工観光部 －商工振興課
◎ 松本重太郎シンポジウム（仮称）	P.220	6,518	0	松本重太郎翁の偉大な功績、起業精神、経営哲学等を広く都市部で発信し、本市のPR及びイメージ向上を図るとともに、関西圏を中心とした経済人材のネットワーク構築・強化を図る「松本重太郎シンポジウム（仮称）」を開催する ※平成26年秋(予定)	商工観光部 －商工振興課
◎ 京丹後型ワークスタイル創出への検討	P.221	390	0	本市の豊かな自然環境と充足した通信インフラ環境等を活用した「テレワーク」を推進し新たな事業活動の展開を図っていくため、その導入として、市内事業者、創業希望者等を対象としたテレワークに関するセミナーを開催する	商工観光部 －商工振興課
○ 京丹後市観光協会の運営支援	P.224	33,333	30,439	京丹後市の観光推進体制を強化することを目的に、観光振興のエンジンである京丹後市観光協会の活動支援を行う ※平成26年度からは法人格を持った団体として旅行業を取得	商工観光部 －観光振興課
◎ 観光・休憩所適地調査	P.227	3,200	0	京都縦貫自動車道や舞鶴若狭道の全線開通、また大宮町森本へのI.Cの開通によって見込まれる観光客や流入車両の増加に対応した施設の適地調査を行う	商工観光部 －観光振興課
○ フィルムウィークの開催	P.228	990	0	映像に親しむ機運の醸造と周遊型観光を推進するため、京都国際学生映画祭等と連携し、お寺や古民家等の田舎にしかないロケーションで期間限定の「京丹後まるごとシアター（仮称）」や映像制作に関するワークショップ等を開催する	商工観光部 －観光振興課
丹後半島ラリー2014の開催支援	P.228	1,182	1,159	全日本ラリー選手権ならではの迫力あるモータースポーツの大会の開催を支援することにより、全国へ本市をPRするとともに、観光客誘致を図る ※H26.8.29(金)～31(日)予定	商工観光部 －スポーツ観光・交流課
京たんごスポーツの発行	P.230	5,889	0	スポーツに親しむ気運の醸成をはじめ、指導者やジュニア選手の育成等につなげるとともに、スポーツの分野における新たな観光・交流人口の拡大を推進するため、広報紙を発行し、スポーツを活用した総合的なまちづくりに資する ※隔月発行	商工観光部 －スポーツ観光・交流課
◎ 「海フェスタ京都実行委員会」負担金	P.231	1,000	0	「海フェスタ」を府北部地域で開催することにより「海の京都」を全国に発信するとともに、質の高い観光を提供し、府北部5市2町のさらなる活性化を目的とする海フェスタ京都実行委員会への負担金を支出する（平成26年度のみ）	商工観光部 －観光振興課
◎ 「夕日広場（仮称）」基本計画の策定	P.231	4,320	0	「海の京都」京丹後市マスタープランに掲げた「夕日広場」（仮称）の整備に向け、基本計画を策定する	商工観光部 －観光振興課
◎ 「海の京都」推進事業補助金	P.231	2,000	0	「海の京都」京丹後市実践会議が、「海の京都」京丹後市マスタープランに掲げた事業を推進するための活動経費等を支援する	商工観光部 －観光振興課
歴史街道 丹後100kmウルトラマラソン	P.231	5,000	5,000	歴史街道丹後100kmウルトラマラソン（国際親善プレ大会）の開催を支援し、四季型・滞在型観光を推進する ※H26.9.13(土)～14(日)予定	商工観光部 －スポーツ観光・交流課

◎印＝新規：前年度予算化していないものなど

○印＝拡充：実施内容が拡充したものなど

※前年度予算額は当初予算額

(単位：千円)

項 目 名 称	説明書 ページ	本年度 予算額	前年度 予算額	主 な 内 容	部一課
◎ スポーツボランティアの推進	P.231	881	0	スポーツボランティアを登録する仕組みをつくり、ボランティアを対象とした研修を行うことにより、市民全体でスポーツを支える担い手づくりを進める	商工観光部 －ｽｰﾂ観光・交流 課
「山陰海岸ジオパーク」の推進	P.232	20,990	27,019	「山陰海岸ジオパーク」を、市内外へ啓発、発信するため、イベント・講座等の開催、教育・学習活動支援、拠点・サイン整備を推進するとともに、世界再審査及び平成27年に開催されるAPGN大会に向け、さらなるジオパーク活動の充実を図る	商工観光部 －観光振興課
○ ロングビーチへの遊歩道整備着手	P.232	5,670	0	京丹後市の美しい砂浜海岸を保全するとともに、年中にぎわう浜辺づくりを推進するため、小天橋海岸から浜詰海岸へ遊歩道を整備し交流人口の増加とともに地域の活性化を図る	商工観光部 －ｽｰﾂ観光・交流 課
◎ にぎわう日本一の浜辺づくり振興事業補助金	P.232	2,787	0	年中にぎわう日本一の浜辺づくりにを推進するため、ビーチマラソン大会等の開催を支援することにより、交流人口の増加とともに地域の活性化を図る ※ビーチマラソン大会：平成26年6月に実施予定	商工観光部 －ｽｰﾂ観光・交流 課
○ かぶと山園地の整備着手	P.233	22,900	0	かぶと山展望台の更新に伴い、山頂へ遊歩道やトイレ、駐車場等の休憩施設等の整備を行うことにより、新たな誘客につなげるとともに地域の活性化を推進する ※主な整備予定：遊歩道850m 駐車場：バス5台、普通車20台	商工観光部 －ｽｰﾂ観光・交流 課
◎ 温泉施設への 木材チップボイラー導入	P.236	240,740	0	木材利用・加工施設の稼働にあわせ、積極的な市内産木材の利用を図り、市内森林整備を促進するため、公共温泉施設である「弥栄あしぎぬ温泉」「宇川温泉よし野の里」に木質ボイラーを導入する	農林水産環境部 －農林整備課
○ 地籍調査事業	P.237	6,826	135	平成26年度から本格的に地籍調査に取り組むため、専任の嘱託職員も配置し適正な土地利用の推進と公共事業の効率的な実施を促進する ※大宮町森本地域から実施	建設部 －管理課
社会資本整備総合交付金事業	P.240	250,370	230,061	国の交付金を活用し、道路改築、交通安全、道路修繕工事を実施することにより、安心・安全なまちづくり、観光と産業の振興を図る ※実施予定：継続7路線	建設部 －土木課
社会資本整備総合交付金事業 (効果促進事業)	P.240	59,258	95,720	社会資本整備総合交付金等を活用し道路施設の点検を実施するとともに、安心・安全なまちづくり事業を実施する ※道路ストック総点検等（舗装修繕計画策定、橋梁点検等）、消防自動車整備事業	建設部 －土木課
○ 橋梁の長寿命化	P.241	40,208	15,094	市道橋梁において、計画的な修繕を行うため15m以上の橋梁の点検を実施するとともに、点検結果に基づき修繕工事を実施する ※修繕実施予定：新規6橋梁	建設部 －土木課
○ 網野地域の内水処理対策	P.246	346,839	116,857	網野町浅茂川地区の内水処理対策として、内ヶ森第1ポンプ場の建設工事を河川改修に合わせて実施し、平成28年度からの供用開始を目指すとともに、小桂川排水区、福田川左岸区域におけるゲリラ豪雨等の対策を検討する	建設部 －土木課
◎ スマート・エコ、子育て、バリアフリー 住宅改修費助成金	P.248	20,000	0	建設業の需要拡大を図るとともに、賢い省エネルギー対策（スマート・エコ）、子育て、バリアフリーなどの50万円以上の住宅改修経費の一部を支援する ※補助率：10分の1（上限額：10万円）平成27年度までの2年間	建設部 －都市計画・建築住 宅課

◎印＝新規：前年度予算化していないものなど

○印＝拡充：実施内容が拡充したものなど

※前年度予算額は当初予算額

(単位：千円)

項 目 名 称	説明書 ページ	本年度 予算額	前年度 予算額	主 な 内 容	部一課
木造住宅耐震改修費補助金	P.249	12,000	12,000	地震による木造住宅の倒壊を減らすことを目的に、現在の建築基準に適合する耐震改修工事及び耐震強度が向上するための簡易耐震改修工事に対し補助金を交付する ※補助率：4分の3（上限額：本格改修90万円、簡易改修30万円）	建設部 一都市計画・建築住宅課
消防・救急デジタル無線整備事業	P.257	237,000	166,500	平成28年5月末で使用できなくなる、現行のアナログ方式消防救急無線をデジタル化移行するための整備事業を、平成25年・26年の2か年の継続事業として行う	消防本部 一総務課
○ 高機能消防指令システム更新	P.257	416,000	4,100	平成13年度に整備した119番通信指令装置の老朽化に伴い、高機能消防指令システムを更新整備する	消防本部 一総務課
災害備蓄物資等の整備	P.261	7,082	3,000	保存飲料水やアルファ米の備蓄物資等の他、避難所生活用品として間仕切りセット・仮設ルーム、また、職員の活動用装備として簡易上着と災害用ヘルメットを購入する	企画総務部 一総務課
教育支援センターの運営	P.266	8,913	9,295	心理的要因等により不登校となっている、またはその傾向にある児童生徒に対し、在籍校と連携し、基本的な生活習慣の改善、社会性・協調性の習得、基礎学力の補充を、個々に応じて段階的に支援することにより、学校生活への復帰と社会的自立を支援する	教育委員会事務局 一学校教育課
小中一貫教育の推進	P.266	1,906	1,443	学校教育改革構想に基づき、指導の一貫性を目指した教育の実現に向け、協議会、専門部会で調査研究し、「小中一貫教育推進基本計画」等を作成するほか、4中学校区を導入準備校に指定し、平成28年度を目途に全中学校区で小中一貫教育を実施する	教育委員会事務局 一学校教育課
◎ 小中一貫教育校の導入	P.282	2,085	0	峰山中学校区、網野中学校区における小中一貫教育の2年間の実践研究を踏まえ、平成26年度から両校区を施設分離型の小中一貫教育校として、就学前から中学校卒業までの10年間を見据えた系統的かつ一貫性のある教育活動を実践する	教育委員会事務局 一学校教育課
学校支援地域本部の運営	P.267	5,146	5,091	「教育と学びのまち京丹後」を実現するため、さまざまな特技や技能をもった地域の方に、学校支援ボランティアとして登録していただき、学校の求めに応じて、学習支援やクラブ活動支援などを行う ※ボランティア登録数425人（H26年1月末）	教育委員会事務局 一社会教育課
○ 学習支援体制の整備	P.267	2,494	1,170	「教育と学びのまち京丹後」の実現に向け、学習支援ボランティアなどの市民力を生かすとともに、放課後・土曜日を活用した教育活動や情報メディアを使った学習支援など、学びを支援する機会や仕組みづくりを構築するための実証研究を行う	教育委員会事務局 一学校教育課
「京丹後市教育振興計画」の策定	P.268	1,919	1,578	京丹後市教育振興のための方針・施策に関する基本的な計画である「京丹後市教育振興計画」を策定する（平成25年度からの継続） ※計画書400部、概要版23,000部	教育委員会事務局 一教育総務課
○ 小学校施設の耐震補強等	P.271	378,285	184,180	学校施設耐震化計画に基づき、小学校4校の校舎の耐震補強工事を実施するほか、全小学校の非構造部材耐震性能調査も行う ※耐震補強：峰山小、吉原小、丹波小、間人小	教育委員会事務局 一教育総務課
○ 小学校スクールサポーターの設置	P.276	61,638	67,930	児童一人ひとりの課題や特性を把握し、より細かな指導により円滑な授業を行うとともに、学校再配置への対応や学校図書館の機能を高めるため、スクールサポーター（介護、講師、心の教室相談員、図書館支援加配）を効果的に配置する	教育委員会事務局 一学校教育課

◎印＝新規：前年度予算化していないものなど

○印＝拡充：実施内容が拡充したものなど

※前年度予算額は当初予算額

(単位：千円)

項 目 名 称	説明書 ページ	本年度 予算額	前年度 予算額	主 な 内 容	部一課
中学校施設の耐震補強等	P.279	225,110	9,400	峰山中学校校舎に耐震補強を、普通教室等に空調設備を整備するとともに、全中学校の非構造部材耐震性能調査も行う	教育委員会事務局 －教育総務課
○ 中学校スクールサポーターの設置	P.284	33,909	27,062	生徒一人ひとりの課題や特性を把握し、より細かな指導により円滑な授業を行うとともに、学校再配置・小中一貫教育への対応や学校図書館の機能を高めるため、スクールサポーター（介護、講師、心の教室相談員、図書館支援加配）を効果的に配置する	教育委員会事務局 －学校教育課
幼稚園スクールサポーターの設置	P.285	24,263	32,320	障害等により特別な支援を要する園児の障害に応じた指導を計画的・継続的に実施するため、必要と認められる幼稚園に介護職員を配置するとともに、預かり保育実施のための職員を配置するなど、円滑な幼稚園運営を行う	教育委員会事務局 －子ども未来課
◎ 高齢者大学院（仮称）の開催	P.290	383	0	市内の概ね60歳以上の方を対象とし、高齢者の学習意欲の向上を目的として、成美大学へ通い大学の講義を受講する ※講座：年5回程度予定	教育委員会事務局 －社会教育課
地域文化づくり事業の推進	P.291	2,000	0	丹後文化会館を文化振興の拠点として、丹後地域の資源を活用した文化・芸術活動の掘り起こしを行う「文化の仕掛人」（アートコーディネーター）を京都府とともに配置し、地域住民と一緒に文化力による地域の活性化とまちづくりを進める	教育委員会事務局 －社会教育課
◎ 「ブックスタート」の実施	P.297	240	0	4か月健診時に「絵本」と「赤ちゃん絵本を楽しむ体験」をプレゼントする活動を進めることにより、赤ちゃん保護者が絵本を介して、心ふれあう時間を持つきっかけを届けるとともに、生まれた環境にかかわらず絵本に触れる機会をつくる	教育委員会事務局 －社会教育課
◎ 市制10周年記念事業 秋季特別展示「丹後VS但馬」の開催	P.298	1,123	0	市制10周年記念事業の一環として、丹後古代の里資料館において秋季特別展「丹後VS但馬」を開催して丹後の歴史を考える	教育委員会事務局 －文化財保護課
◎ （仮称）「大丹後展」の実施準備	P.301	2,124	0	京都縦貫道全線開通にあわせ、丹後の歴史・文化を広く周知するため（仮称）「大丹後展」開催に向けた準備に着手する ※予定：平成27年11月～12月 京都文化博物館（京都市）	教育委員会事務局 －文化財保護課
◎ 丹後・東海地方の文化・方言等関連調査	P.301	407	0	丹後と東海地方の方言等が類似していることから、丹後と東海地方の文化・方言・交流について調査研究を行うとともに報告書にまとめ、刊行する	教育委員会事務局 －文化財保護課
京丹後市史の編さん	P.303	12,029	10,947	京丹後市史編さん事業の最終年となる本年度は、本文編「京丹後市の自然環境」（1,000冊）、資料編『京丹後市の古地図』（600冊）、資料編『京丹後市のまちなみ・建築』（600冊）を刊行する	教育委員会事務局 －文化財保護課
◎ 全国高等学校総合体育大会開催に向けた準備	P.309	2,161	0	平成27年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技が久美浜湾カヌーレーシング競技場で開催されるため、京都府高等学校体育連盟とともにカヌー競技の事務局を設置し、大会に向けて諸準備を進める	教育委員会事務局 －社会教育課
◎ 網野学校給食センターの空調整備	P.311	72,600	0	調理環境を改善し、より安心して安全な学校給食を提供するため、網野学校給食センターの厨房に空調設備を整備する ※平成25年度で実施設計予算を計上	教育委員会事務局 －教育総務課